

地域プロモーション大賞 2020
パンフレット・動画
地域PR作品募集



一般財団法人
地域活性化センター

募集期間
2020.8.3~9.30



令和元年度ふるさとパンフレット大賞作品
「豊後高田! あるある本」
(大分県豊後高田市)

わたしのまちの
とっておき

令和元年度ふるさと動画大賞作品
「Net surfer becomes Real surfer」
(宮崎県日向市)



【お問合せ】

一般財団法人地域活性化センター 地域づくり情報課 広報室

パンフレット部門：柏木 動画部門：石原

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4日本橋プラザビル13階 ☎03-5202-6137 ✉kouhou@jcrd.jp

募集要項

共通事項

地域の魅力を独自のセンスで発信している優れたパンフレット・プロモーション動画を発掘するため地域プロモーション大賞を開催する。

応募方法

募集期間 8月3日(月)～9月30日(水)

ホームページ申込フォームから提出

応募は自治体からのみとする

地域プロモーション大賞 検索



審査日程

10月上旬	一次審査、二次審査
11月上旬	最終審査
11月下旬	メディア発表
1月～2月	表彰状送付、表彰式 (大賞団体によるプレゼン等)

受賞特典

- ・メディアにリリースを配布
- ・月刊「地域づくり」のカラーページで特集
(審査委員のコメント、受賞作品制作者のインタビューなど)
- ・受賞作品を当センターホームページ・Facebook・YouTubeで紹介

各賞 大賞・優秀賞・各審査委員賞

パンフレット部門

募集テーマ

見ているだけで、まちの魅力を感じられるパンフレットを募集します

「わくわく ドキドキ! わたしのまちの魅力発信」

応募条件

1. 自治体が制作した**パンフレット**であること(民間事業者等へ委託した物も含む)
※応募作品数は、市区町村1点、都道府県1点とする
2. 受賞後に当センターによるホームページ掲載・各種メディアへの紹介が可能であること
3. 大賞を受賞した場合に、都内で開催する授賞式(令和3年1～2月頃)で発表が可能であること
※旅費は当センターで負担。コロナウイルスの感染状況によってはオンラインでの登壇に変更します
※受賞団体には11月下旬頃に受賞決定の連絡をします

審査委員

●審査委員長

南 伸坊 氏 (イラストレーター)

●審査委員

楓 千里 氏 (國學院大學研究開発推進機構 教授)

パクン 氏 (お笑いコンビ パクンマクン)

マクン 氏 (お笑いコンビ パクンマクン)

北村 潤一郎 (一般財団法人地域活性化センター 常務理事)

動画部門

募集テーマ

「特産品を取り寄せたい」「移り住みたい」と思わせる“とっておき”の動画を募集します【キーワード】地域資源・関係人口・移住

「会いに行けなくても繋がれる」地域プロモーション動画

応募条件

1. 自治体が制作、もしくは推薦する**地域プロモーション動画**で、応募時点でWEB公開していること
(民間事業者等へ委託した作品、市民団体等が独自に制作した作品を含む)
※応募作品数は、市区町村1点、都道府県1点とする
2. **審査対象は3分以内の作品。3分を越える作品は、開始0秒～3分を審査対象とする**
3. 著作権・肖像権などが第三者に帰属する場合、権利者から事前の使用承諾・承認を得ていること
※応募作品に対し、第三者からの権利侵害・損害賠償などの苦情・異議申し立てがあった場合、当センターは一切責任を負わず
応募自治体が費用負担等を含め、全て対処するものとする
4. 受賞後に当センターによるホームページ掲載・各種メディアへの紹介が可能であること
5. 大賞を受賞した場合に、都内で開催する授賞式(令和3年1～2月頃)で発表が可能であること
※旅費は当センターで負担。コロナウイルスの感染状況によってはオンラインでの登壇に変更します
※受賞団体には11月下旬頃に受賞決定の連絡をします

審査委員

●審査委員長

箭内 道彦 氏
(クリエイティブディレクター)

●審査委員

秋吉 久美子 氏 (女優)

木川 剛志 氏 (和歌山大学観光学部 教授)

松原 亨 氏 ((株)マガジンハウス コロカル編集部 編集長)

谷中 修吾 氏 (一般社団法人INSPIRE 代表理事)

北村 潤一郎 (一般財団法人地域活性化センター 常務理事)